

5/29

本日全学大衆団文に結集せよ！（3:00 410）

全学の力で要求実現せよ！

法務部委員会・経済・家政・理学部学生部委員。

参加されることを訴える。

（へんな市大に誰かして？）

字友諸君、我々のまわりをみまみよう。『我々の当面の要求』

我々が切望でいた「大学」はどうへったに

のか？ 学問はどこへいったのか？

「勉びたい」と、うつくが日々撤退してくる

其頃、スポーツ活動を一につい。自主的な

研究を一につい。という要求を窮屈させる

もはや、これを因むものは誰なのかを考

えてみよう。

（市大には大學としての条件があるのか？）

一体学生の大学生活を豊かにするものにする

保障があるのか？

講堂で行なわれてゐるあの壁くべきマスプロ

音楽室、談話室、読書室、音楽練習室、演奏室をつくれ。

授業声が小さくてきこえない授業ゼミ

をするにも室がない。

昼休みの食堂の般人的なラッシュ。必ずし

御飯。

（ラス討論の場所も、せえ生しきり、雨が降

れは、行場あすつない。我々の生活、

暗くて陰氣で狭い図書館。

（この原因はどうにあるのか？）

文部省大阪市は悪名たか、依文教、市大貧

困化政策をとつており、今のような大學を作

りだした。ところが彼らはこれを改善する

のではなく、大學を半教壇半申に從つて反動的

に再編成しようとしている。これは我々の要求を更

現する道ではない。これは自主的な學問批判的

な思想をまで圧殺し、大學を政府独占の機関

にしうとするものである。

（何をすべきか？）

我々は今日大學に対する不満を解決して

いく機関、政府、市当局と斗つ、機関を持たず、

一員が昨年新築以来崩壊させられ、學生

の用紙する票がなくなくなる。我々は今すぐ

自治会重建立ち上ると共に、本日の要求

に出ての要求をぶつけ、それを勝ちとす

いこう。では、まずの學友が本日の要求に

2. 図書館

（千人収容する閱覽室をつくれ。）

（現在の図書館の設備を改善し、照明をもとと明るくせよ。）

（談話室、小研究室、喫煙室をつくれ。）

（教養図書館、教養分室をつくれ。）

（同室図書を増やす。その保障として、駄菓子を布にふせ。）

（寝巻いの昼休み、12時～1時は学生の最も利用しやす、時

向ひの変更をよ。

3. 文系合同報告

（設計団とにじに公開し、設計に學生の意見を反映せよ。）

（40名以上の大教室をめ、學生の共同研究室、セミ

談話室をつくれ。）

（文系合同報告のスタイル、方法を公開し、學生の意見を

反映せよ。）

4. 審

（ナニ屋をひき出す名寮をつくれ。）

（赤瓦屋、20名の寮を作れ。）

（新寮に管理規定、負担区分を掲げよ。）

（現住の恩（杉本都）の設備と改善せよ。）

（他要求をもつて、何でもよい。）

（他要求をもつて、何でもよい。）

（他要求をもつて、何でもよい。）

（他要求をもつて、何でもよい。）

（他要求をもつて、何でもよい。）

（他要求をもつて、何でもよい。）